



令和5年11月1日  
社会福祉法人えどがわ  
松島おひさま保育園  
園長 守田真由美

### 松島おひさま保育園の保育目標

❖心身ともに健康な子 ❖思いやりや感謝の気持ちが持てる子 ❖よく見て、よく聞き、よく考え行動できる

朝晩は肌寒い日が増え冷え込むこともあります。日中は気持ちの良い秋晴れが広がり、子ども達は戸外で思いきり身体を動かし元気に遊んでいます。先日の運動会もお天気に恵まれ、子ども達の力いっぱい頑張る真剣な姿や緊張しながらも笑顔で楽しむ姿に頼もしくなった心と身体の成長を感じました。保育園で日頃から楽しんで取り組んでいる遊びや活動を取り入れた競技で、子ども達も自信を持って行うことができたと思います。今年度は乳児・幼児の2部制での開催となり、たくさんの方にご参加頂き久しぶりに活気ある運動会となりました。子ども達への応援メッセージや親子競技へのご参加等、保護者の皆様のご協力に心より感謝しております。これからも様々な遊びや活動を通して子ども達の成長を見守っていきたくと思います。心温まる感想もたくさん頂きました。ありがとうございました。

今は秋の自然に触れながらの戸外遊びが一段と楽しい季節、散歩先でドングリを拾い、大切に握りしめて持ち帰る可愛い姿も見られています。朝夕の寒暖差で体調を崩しやすくなりますので健康管理をしながら、手洗い・うがい等の感染症対策を行い、今月も子ども達と有意義な時間を共に過ごしたいと思います。今月も宜しくお願いいたします。

### ～11月の行事予定～

- ・ 2日(木) バス遠足(4歳・5歳)
- ・ 7日(火) チャレンジスポーツ  
(3歳・4歳・5歳)
- ・ 10日(金) 歩き遠足(3歳)
- ・ 14日(火) おはなしにこにこ(4歳・5歳)
- ・ 15日(水) 法人総合防災訓練
- ・ 22日(水) 英語遊び(3歳・4歳・5歳)
- ・ 30日(木) 食育集会

#### <地域交流>

- ・ おひさま子育てひろば 8日(水)
- ・ 出張☆おひさま子育てひろば 21日(火)  
(「東小松川公園」で行います。)

### ～12月の主な行事予定～

- ・ 13日(水) 大きくなあれの会リハーサル  
※写真撮影を行います (3歳、4歳、5歳)
- ・ 16日(土) 大きくなあれの会(3歳、4歳、5歳)
- ・ 22日(金) クリスマス会

### 【お願いとお知らせ】

#### <法人総合防災訓練について>

- ・ 日時：11月15日(水)
- ・ 保護者の皆様に「WEL-KIDS おたより機能」にて状況報告(訓練)を行いますので、当日はご確認を宜しくお願いいたします。
- ・ 5歳児(のぎく組)を対象に、実際に保存食(ご飯)を準備し試食する予定です。  
(11月29日のおやつ時に実施します。)

#### <薄手の洋服をご用意ください>

- ・ 朝夕は肌寒い日も多くなりましたが、日中は気温も上がり汗をかきながら遊ぶ子ども達の姿が多く見られます。必要に応じて着替えが出来るよう、半袖や薄手の長袖Tシャツもロッカーの中に入れておいてください。宜しくお願いいたします。

#### <お知らせ>

- ・ 11月1日(水)～9日(木) 令和6年度入園申し込みを受け付けています。

### ～インフルエンザが流行しています～

最近、園内で「インフルエンザ」の感染が急増しています。地域での感染も多く、発熱・咳・嘔吐等の症状のあるお子様も増えています。発熱や普段と様子が違うと感じた時は、ゆっくり身体を休めて様子を見て頂きますようお願いいたします。通院し、感染症の診断が出た場合には必ず園までご連絡ください。

園でも引き続き、手洗い・うがい・消毒等の感染症対策に努めて参ります。宜しくお願いいたします。

## <今月の10の姿>

9

【6、思考力の芽生え】感じ取ったり、気づいたり、考えたり、予想したり、工夫したりする。

(例)・身近な環境に積極的に関わることで、発見することを楽しんだり、考えたり、振り返ったりして、それを別の場面で活用するようになる。

- ・様々な環境に関わる中で、より深い興味を抱いて、不思議に思ったことなどを探求したりする。
- ・友達などの様々な考えに触れることで、自分の思いや考えなどを考え直したりして、新しい事を生み出す喜びを感じる。
- ・身近な物や用具などの特性や仕組みを生かしたり、色々な予想をしたりし、楽しみながら工夫して使う。

### ～各クラスの様子を紹介します～

#### ～いちご組～

入園当初は、カゴからおもちゃをジャーっと出す姿が多かったいちご組のお友だちですが、好きな遊びを見つけて夢中になって遊ぶ姿が見られるようになってきました。最近はデュプロブロックが人気で、ブロックのパーツを見てお家の屋根にしてみたり、壁にしてみたり、考えながら遊んでいる姿が見られています。引き続き子ども達自身が考え、遊びを発展していく事が出来るよう、一緒に遊びながら一人一人の考え方を受け止め思い切り遊ぶ事の出来る環境を整えていきたいと思っています。

#### ～つくし組～



日々遊んだり生活したりする中で色々なことに興味を持ち始め「なんで？」や「これなに？」と聞いてくることが増えてきました。園庭にある穴（虫の巣）はなんなのかと聞いたり、戸外に出た際に見つけた木の实を拾ったり虫を見つけたりして「これなに？」と保育士に聞いています。子ども目線での気づきはとても面白いです。興味を持つ気持ちを大事にしていきながら子どもたちの「なんで？」に答えていけるよう関わっていききたいと思っています。

#### ～たんぼぼ組～



公園へ散歩に行くと、どんぐり拾いが大好きな子ども達は保育士に袋をもらい、袋いっぱい詰めてとても嬉しそうです。そのうち1人の子が、じーっとどんぐりを見つめて観察し、大きさや色の違いに気づきました。その発見をお友だちや保育士にも話してみんなでなんで違いがあるのかを考えました。結果は、「ちいさいどんぐりは、こどものどんぐり！みどりいろは、ラッキーなんだね」と話してとても可愛らしかったです。「なぜ」からどうして？と考える力がついてきたたんぼぼ組の子ども達。保育士は子どもの発見に共感して、一緒に新しい発見を見つけていけたらと思います。

#### ～すみれ組～

少しずつ手先が器用になってきたすみれ組の子ども達。折り紙も自分たちで考えて折ろうとする姿が見られます。先日はハロウィンで輪繫ぎのかざりつけを作りました。黒・オレンジの紙を用意すると自分たちで色の順番を決めて繋げる様子がありました。隣の友達と繋げられることに気づいた子が「一緒に繋げて長くしない？」と提案し長い輪飾りを作る事に成功しました。自分で考えたことを言葉で伝え互いに協力する姿が少しずつ増えてきています。

#### ～のぎく組～

廃材遊びが大好きなのぎく組。始めはお菓子の箱を繋げてより大きな物を作ろうと頑張っていました。次第に作りたい物のイメージがつくようになり、色々な素材を使って好きなキャラクターを表現したり虫取り網などを作るようになってきました。段々と廃材にも気が向くようになり、給食時ゼリーの入れ物を見て「これ廃材に使いそう」「これを使ってロケット作りたい」などと想像力が育まれています。友達と「こんなのも作れるよね」と楽しく話しながらイメージを広げているようです。